

MN128 mini シリーズ Windows XP セットアップ手順 (第1版)

2001.11

《はじめに》

この説明書は Windows XP 環境下での「MN128mini シリーズ」セットアップ手順について記載しております。

MN128 mini-SV1 での画面イメージで作成しております。MN128 mini/MN128 mini-S/MN128 mini-V については設定ファイル等の名称が「MN128 mini series」と表示されます。あらかじめご了承ください。MN128 mini-J については下記に注意事項を掲載しておりますのでご覧ください

《動作条件》

MN128 mini シリーズのファームウェアは最新のバージョンで動作確認しています。

- ・ MN128 mini (Ver1.30)
- ・ MN128 mini-S (Ver1.06)
- ・ MN128 mini-V (Ver1.43/Ver1.35)
- ・ MN128 mini-J (Ver1.11)
- ・ MN128 mini-SV1 (Ver1.10)

動作確認パソコン

- ・ SONY VAIO PCG-Z505CR/K (Windows XP Professional)
- ・ FMV-BIBLO NB810L(Windows XP Home Edition)

本書に掲載している情報は、Windows XP 利用時の全ての環境での動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

セットアップするには Windows2000 用のモデム設定ファイル&USB 設定ファイルが必要です。

MN128 mini-V (CD-ROM Ver2.11)

MN128 mini-SV1 (CD-ROM 第1版~)

CD-ROM がない場合は OS のアップグレード前に弊社ホームページ「MN128 インフォメーション」
<http://www.ntt-me.co.jp/mn128> よりご利用機器の「Windows2000 専用 モデム設定ファイル & USB 設定ファイル」をダウンロードしてください。

(MN128 mini-J は不要です。)

【 メニュー 】

1 - 1 . 設定ファイル&USBドライバのインストール

1 - 2 . 設定ファイルのインストール

1 - 3 . インストールの確認

2 - 1 . インターネット接続設定

2 - 2 . DNSサーバーアドレス設定

(回線が接続できてもインターネット閲覧できない時)

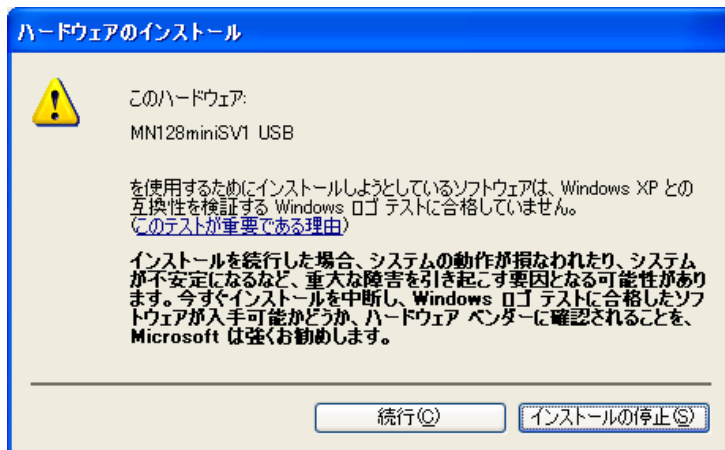
3 . 通信速度 (6 4 k 1 2 8 k) 切替設定

4 . 設定ファイル&USBドライバ削除方法

< 注意事項 >

一部表示が手順と異なる場合がありますがご了承ください。

下記メッセージに対する説明



- ・ MN128 mini シリーズは Windows オペレーティングシステム開発チームにより Windows との互換性があるとみなされていますのでインストールしても問題はありません。
尚、MN128 mini-J については Windows ロゴを取得していますのでこの画面は表示されず自動的にインストールされます。

詳しくはマイクロソフトのホームページ <http://www.microsoft.com/japan/hcl> をご覧ください。

ご利用いただいている製品、接続するポートにより設定方法が異なります。ご確認のうえご覧くださいようお願い申し上げます。

< 各項共通事項 > シリアルポートは RS232(C)ポートのことです。

MN128 mini-SV1 USB ポート & シリアルポート

MN128 mini-V USB ポート

下記を実行してください。

1 - 1 . 「設定ファイル & USB ドライバのインストールと確認」

MN128 mini-V シリアルポート

MN128 mini-S シリアルポート

MN128 mini シリアルポート

下記を実行してください。

1 - 2 . 「設定ファイルのインストールと確認」

MN128 mini-J USB ポート & シリアルポート

< セットアップ方法 >

MN128 mini-J と PC を USB ポート又はシリアルポートで接続します。

MN128 mini-J、PC の順番に電源をオンにします。

PC の起動が完了すると「設定ファイル & USB ドライバ」が自動的にインストールされます。

< インストール完了の確認 >

インストールの確認については他の「MN128 mini」シリーズと同じです。

1 - 3 . 「インストールの確認」 をご覧ください。

1 - 1 .「設定ファイル&USBドライバ」のインストールと確認

- ・ Windows XP では、PnP (プラグアンドプレイ) 機能でインストールします。

「MN128 mini シリーズ」の USB ポートとパソコンの USB ポートを付属の USB ケーブルで接続します。

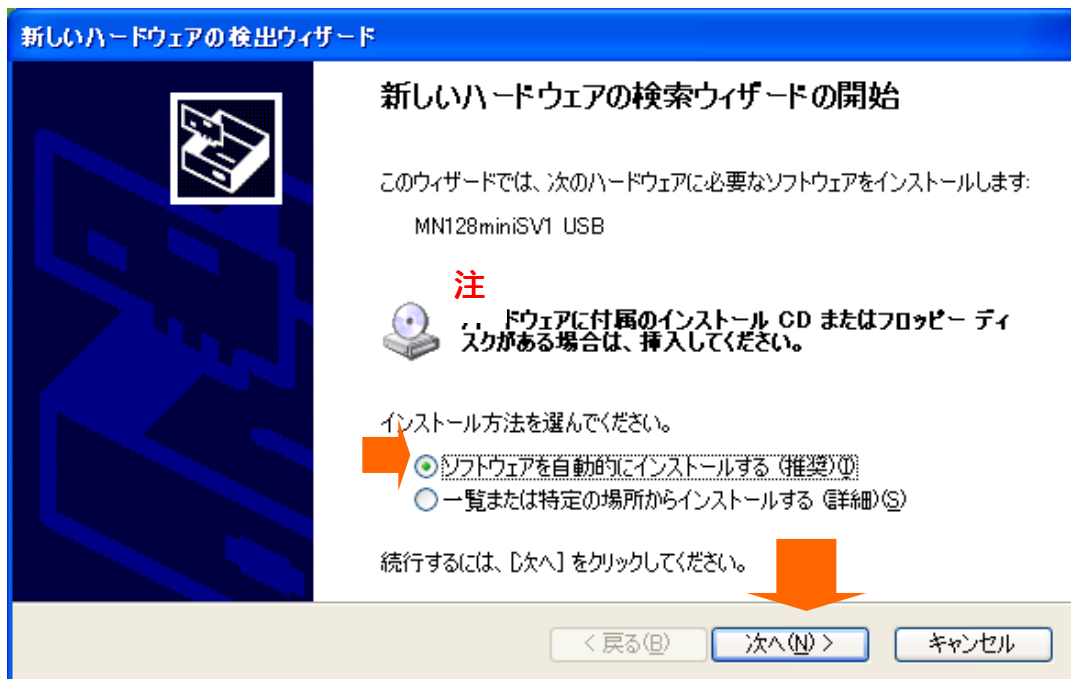
『MN128 mini-シリーズ』 パソコンの順に電源を入れ、Windows2000 用設定ファイル&USB ドライバが収録されている CD-ROM をセットします。

(CD-ROM が無い場合はダウンロードした「Windows2000 用設定ファイル&USB ドライバ」を用意します。)

プラグアンドプレイ動作が始まり、【新しいハードウェアの検索ウィザードの開始】が表示されますので 次へ をクリックします。

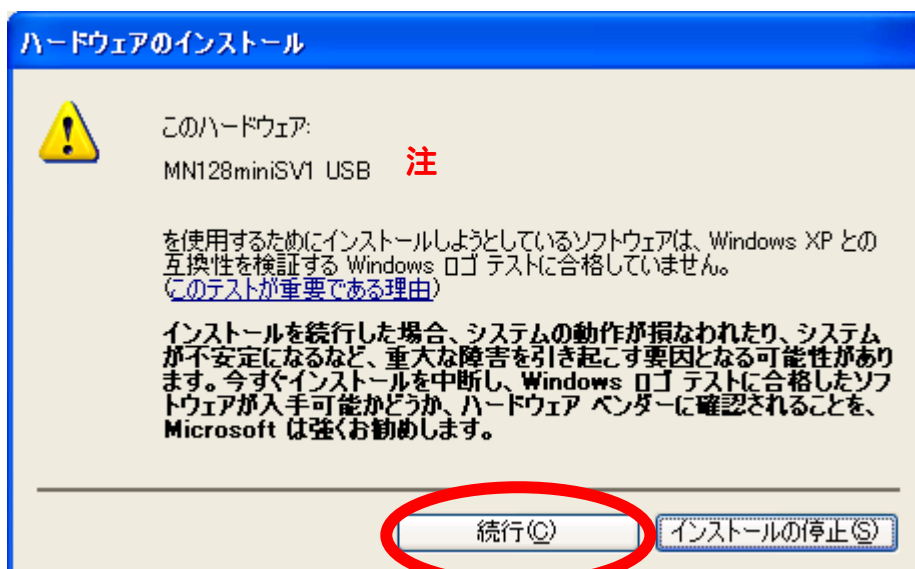
<対象機種、接続ポート>

- ・ MN128 mini-V (USB)
 - ・ MN128 mini-SV1 (USB・シリアル)
- をご利用のお客様。



注：MN128 mini-V の場合は「MN128mini_series USB」と表示されます。

下記のメッセージが表示されますので 続行 をクリックします。



<ワンポイント>

CD-ROM をセットしていないときや「設定ファイル&USB ドライバ」が見つからない時は自動でインストールが出来ません。(ファイルのある場所の指定が必要。) CD-ROM 又はハードディスク、内「Windows2000 用設定ファイル&USB ドライバ」の保存場所を正確に指定しインストールを実行してください。

完了 をクリックし「設定ファイル&USB ドライバ」のインストールは終了です。



<注>

MN128 mini-V の場合は「MN128mini_series USB」
MN128 mini-SV1 シリアルポートの場合は「MN128miniSV1(RS232)」
MN128 mini-SV1 USB ポートの場合は「MN128miniSV1 USB」
と表示されます。

<注意事項>

「設定ファイル&USB ドライバ」のインストール中に《キャンセル》又は《中止》をクリックし中断した場合は「設定ファイル&USB ドライバ」が正常にインストールされていないため【ドライバの削除】が必要になります。

(【ドライバの削除】を実行しないとプラグアンドプレイが正常に起動しません。)

下記の手順で削除を実行してください。

デスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」を開く。

「システムのプロパティ」画面の「ハードウェア」タブを開く。

「デバイスマネージャー」を開く。

「?その他のデバイス」ディレクトリーにある[?MN128 mini-x]を選択し削除する。

(表示方法は若干異なりますが[?MN128...]と“?”マークがついていれば削除しないとプラグインプレイを実行出来ません。)

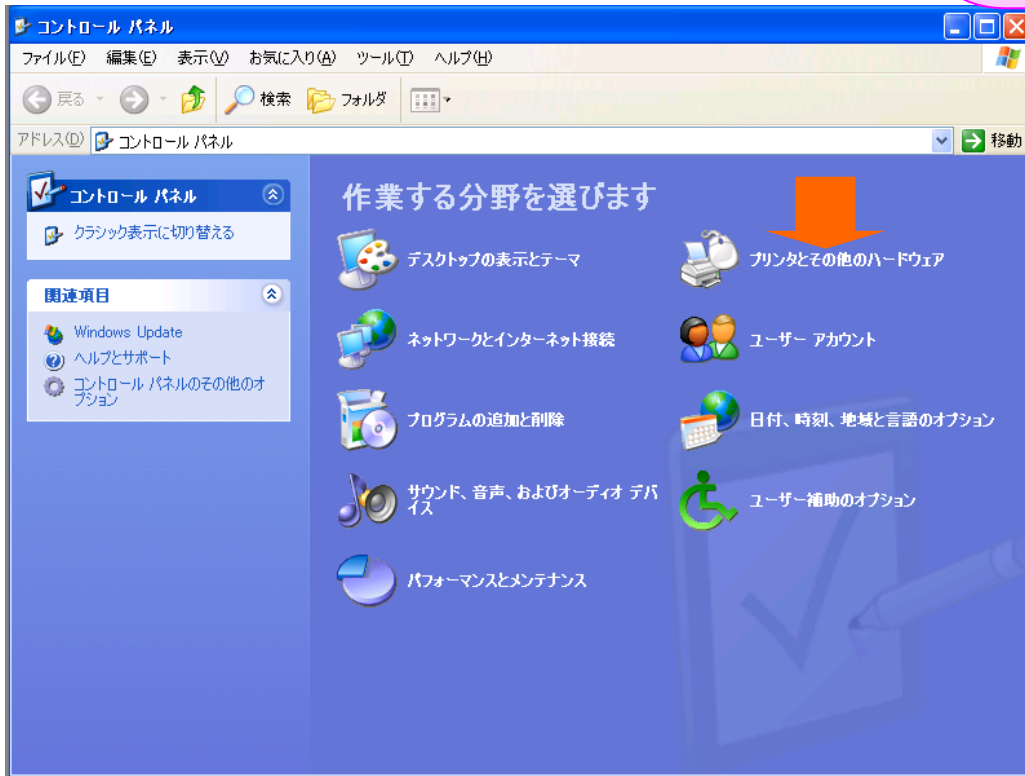
削除が完了したら再度手順書に従いインストールを実行してください。

1 - 2 . 「設定ファイル」のインストールと確認

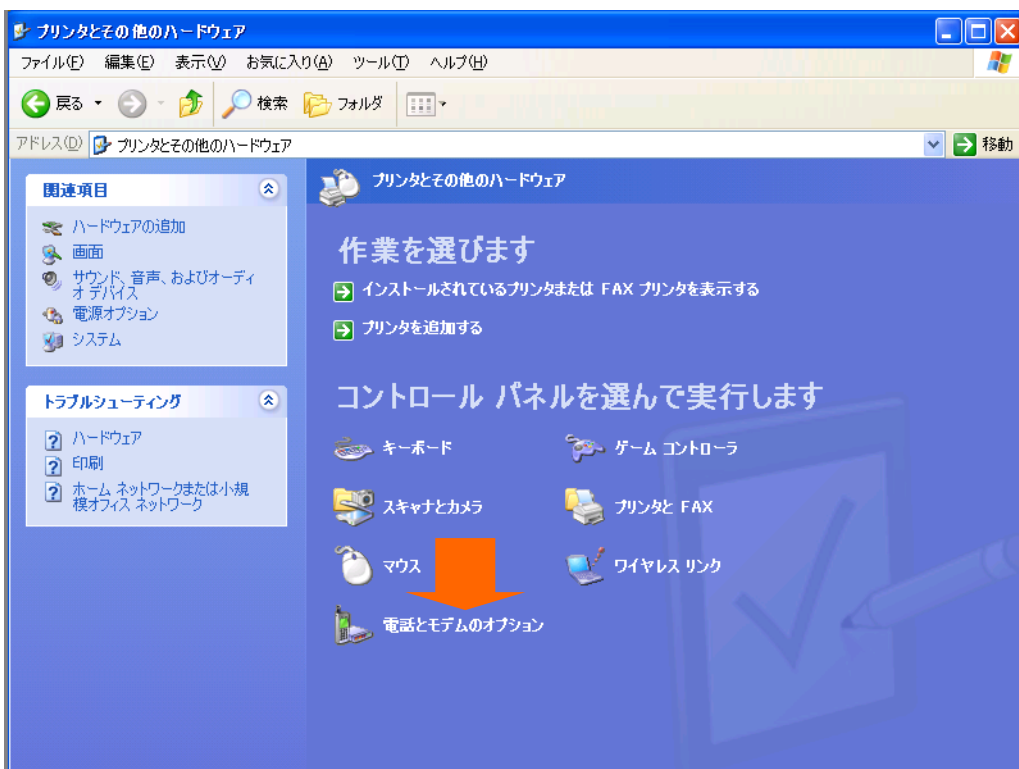
- ・「Windows2000 用設定ファイル」が必要です。
 - ・MN128 mini シリーズと接続されていなくてもセットアップは可能です。
- 【スタート】から【コントロールパネル】を開きます。
【プリンタとその他のハードウェア】をクリックします。

< 対象機器、接続ポート >

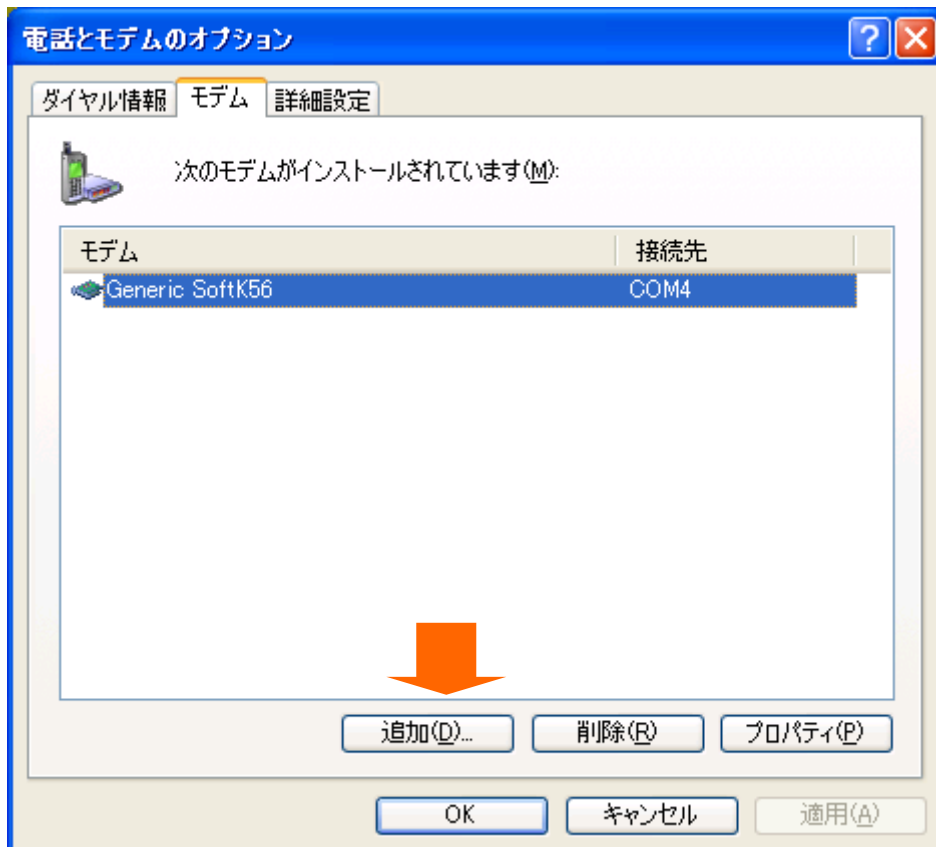
- ・MN128 mini-V (シリアル)
 - ・MN128 mini-S (シリアル)
 - ・MN128 mini (シリアル)
- をご利用のお客様。



【電話とモデムのオプション】をクリックします。

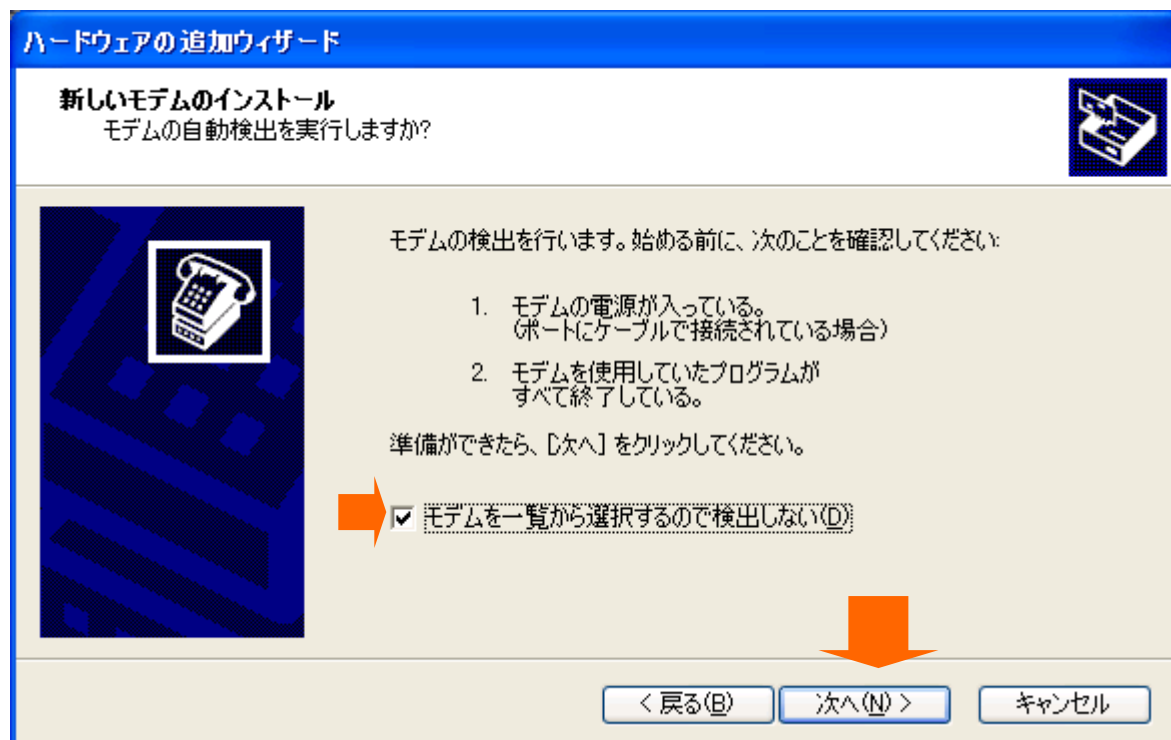


【モデム】のタスクバーを開き【追加】をクリックします。

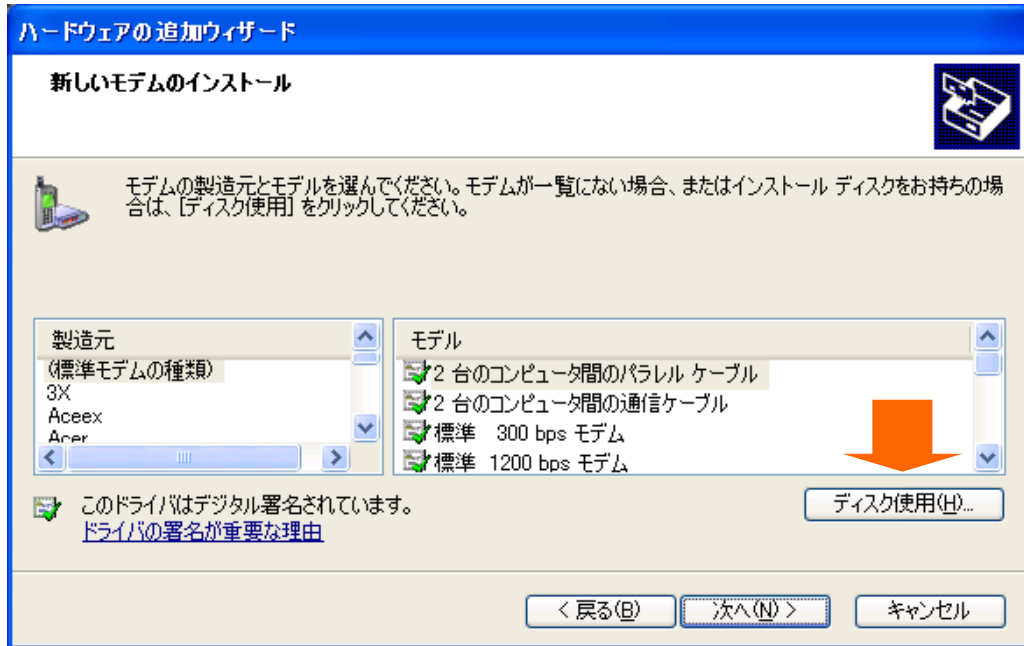


【ハードウェアの追加ウィザード】が表示されます。

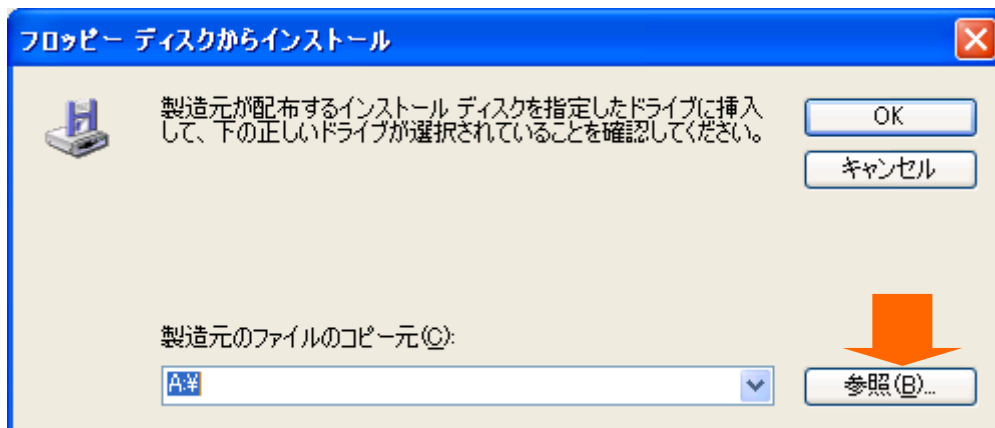
【モデム一覧から選択するので検出しない】にチェックを入れ【次へ】をクリックします。



【ハードウェアの追加ウィザード】が表示されます。【ディスク使用】をクリックします。

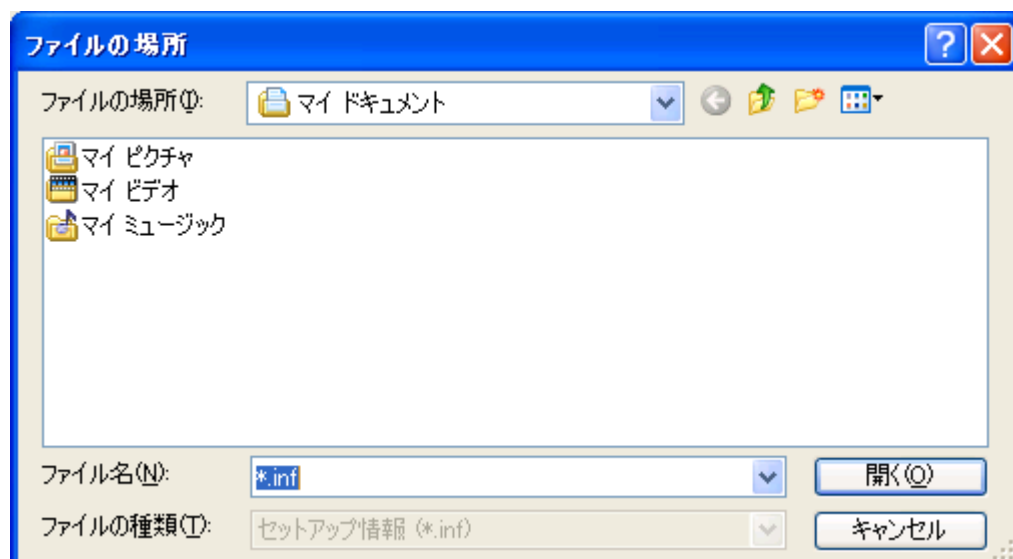


【フロッピーディスクからインストール】が表示されます。【参照】をクリックします。

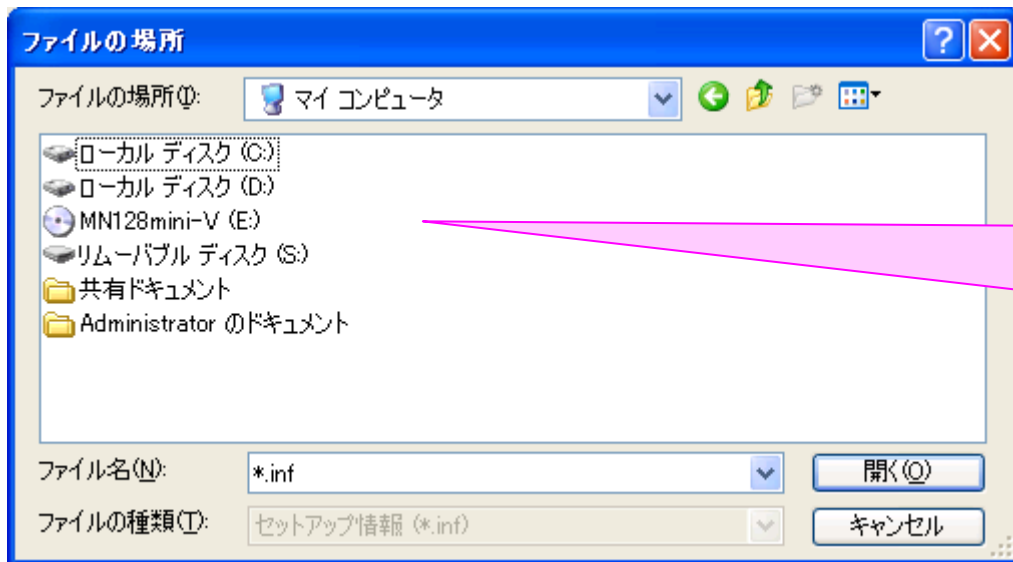


【ファイルの場所】が表示されます。

「Windows2000 用設定ファイル」が存在する場所を指定します。



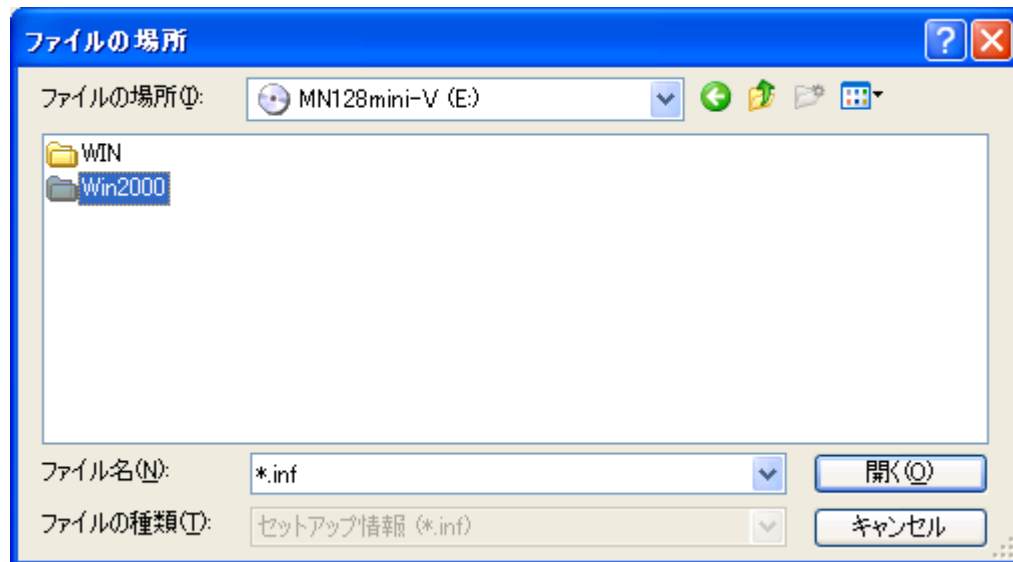
この手順書では CD-ROM を使用したインストール方法を説明します。
MN128 mini-V (CD-ROM) をダブルクリックします。



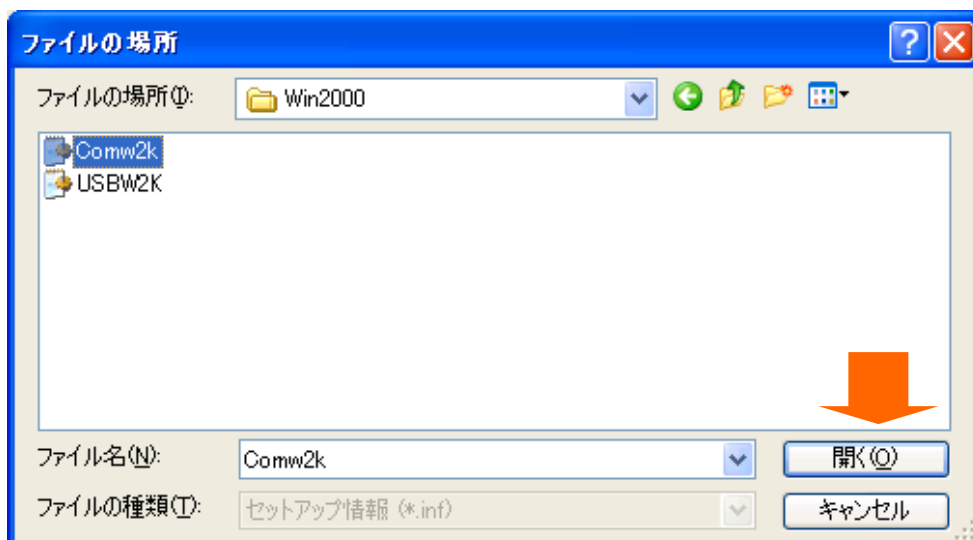
<ワンポイント>

Windows2000 用設定ファイルを
ホームページ からダウンロードし
用意したお客様は指定するファイル
の場所が異なります。

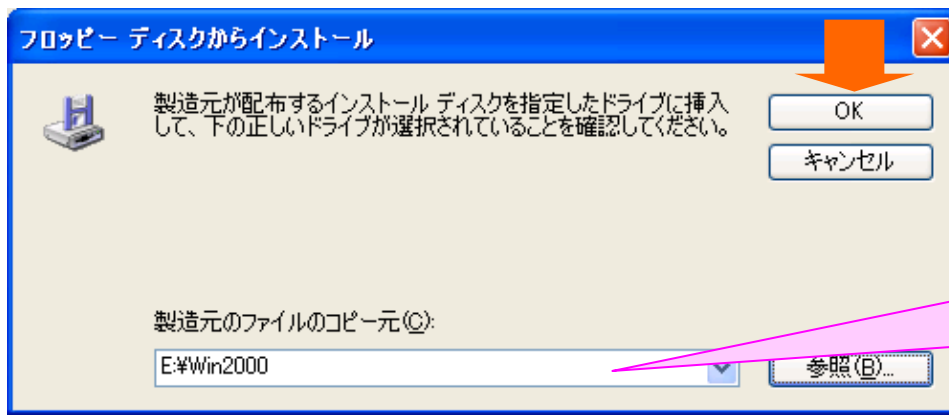
CD-ROM 内「Win2000」フォルダをダブルクリックします。



「Comw2k」ファイルを選択し 開く をクリックします。

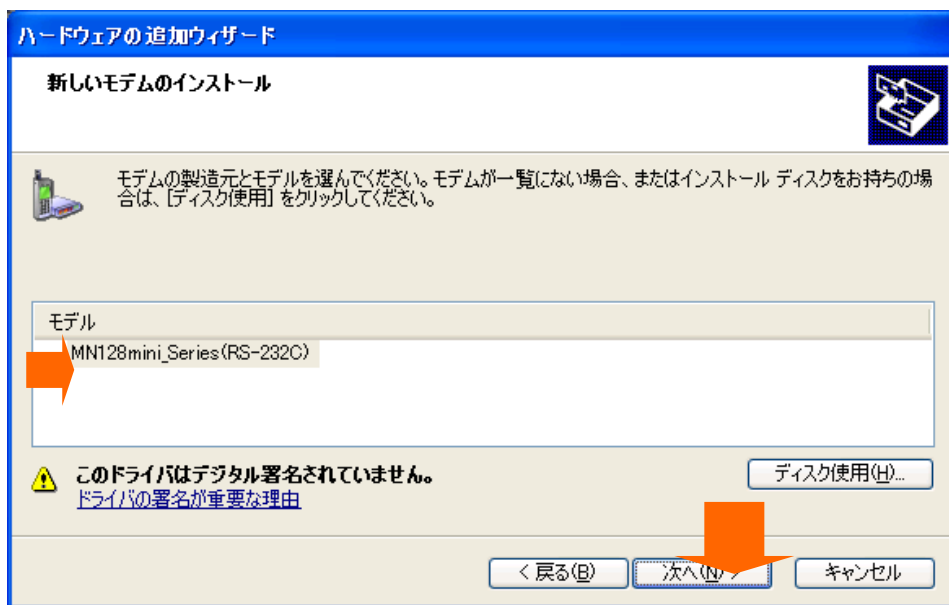


「Windows2000 用設定ファイル」があるディレクトリーが表示されます。
確認後 OK をクリックします。

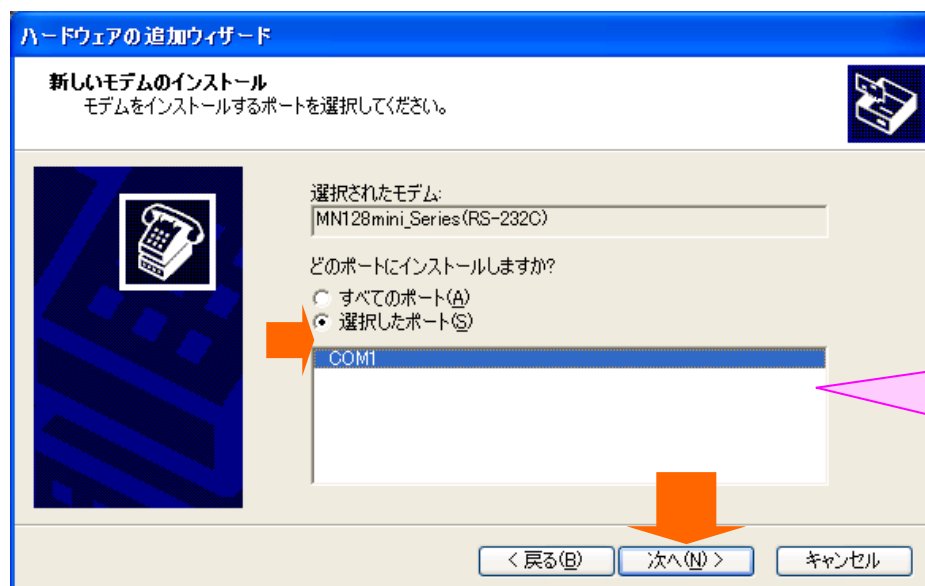


<ワンポイント>
Windows2000 用設定ファイルがある場所により表示が異なります。

MN128 mini_series(RS232C)を選択し 次へ をクリックします。

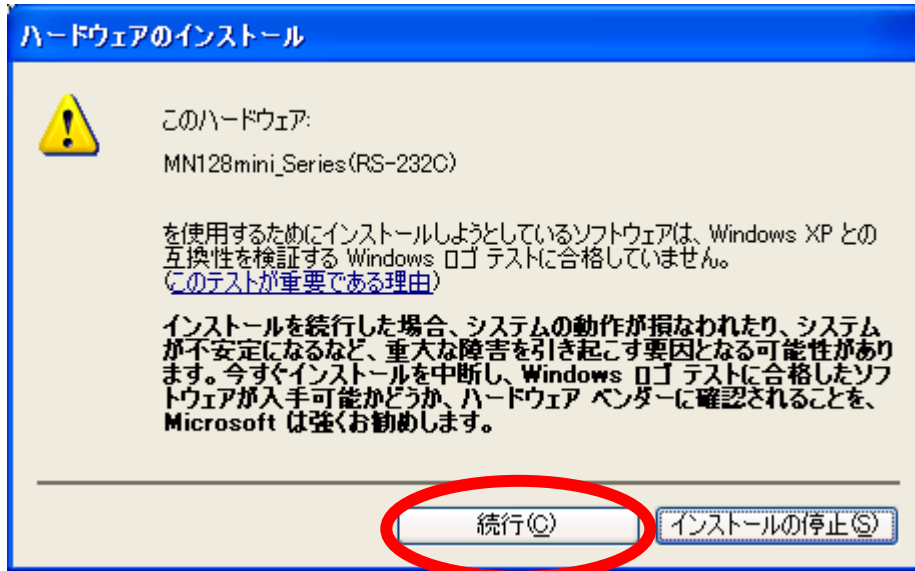


MN128 mini シリーズに接続されるポートにインストールします。
選択後 次へ をクリックします。

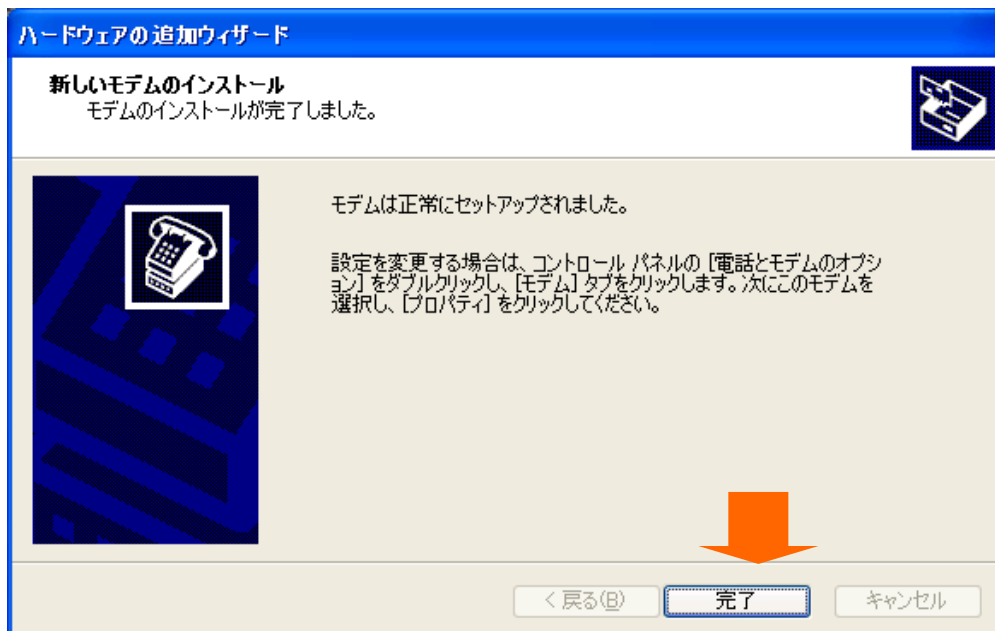


<ワンポイント>
PC によりポートが複数表示される場合があります。
どのポートを使用したいかわからない場合は PC メーカーへお問合せください。

下記のメッセージが表示されますので 続行 をクリックします。



完了 をクリックして終了です。



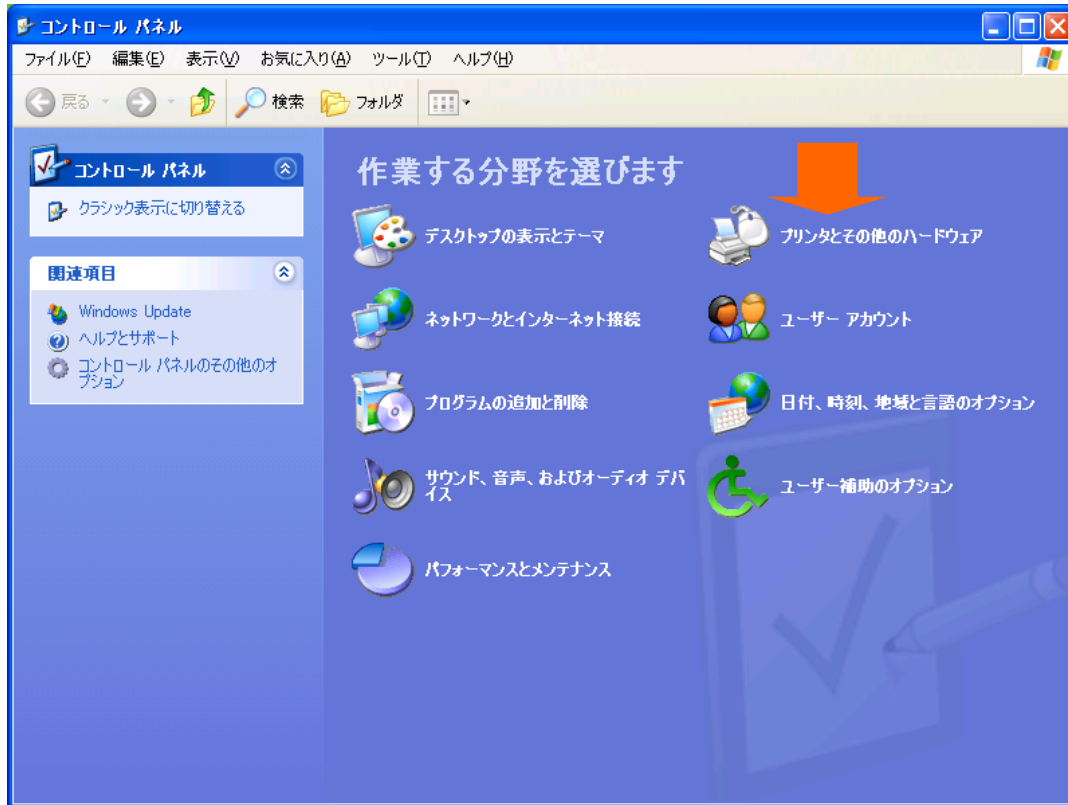
1 - 3 . インストール完了の確認

PC と MN128 mini-シリーズ (電源 ON) が USB ケーブルで接続されている状態時のみ表示されますのでご注意ください。

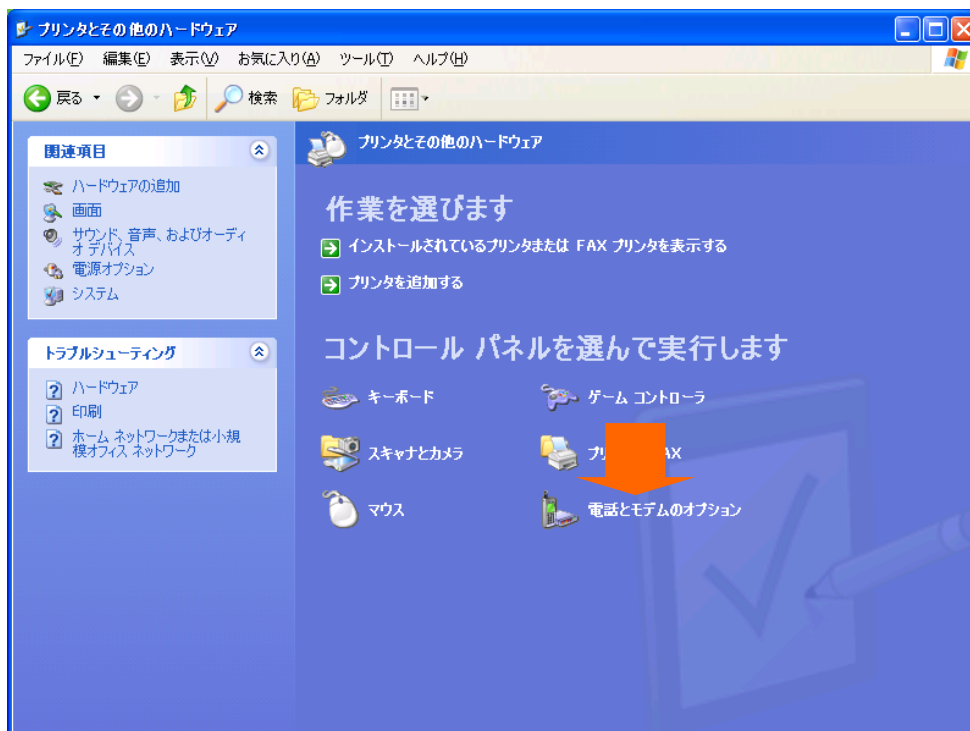
デスクトップ左下【スタート】から【コントロールパネル】を開きます。
【コントロールパネル】内の【プリンタとその他のハードウェア】を開きます。

< 対象機種 >

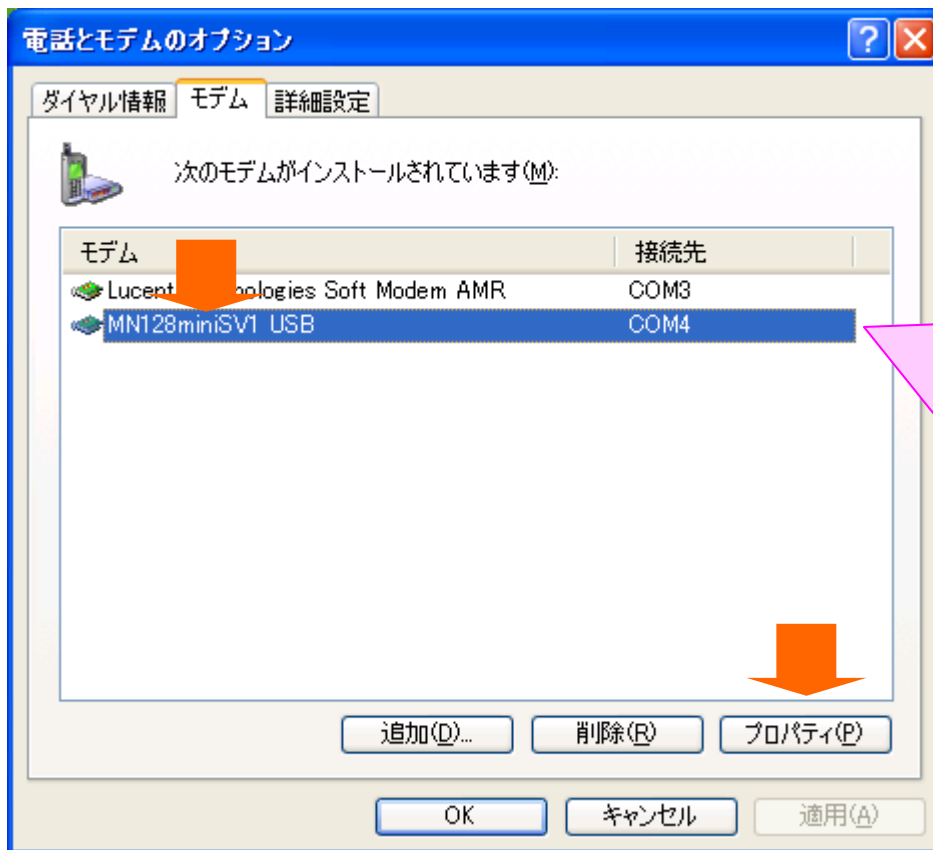
MN128 mini シリーズ全商品
共通です。



【電話とモデムのオプション】を開きます。



【電話とモデムのオプション】でモデムタブをクリックし「MN128 miniSV1USB」を選んでプロパティをクリックします。

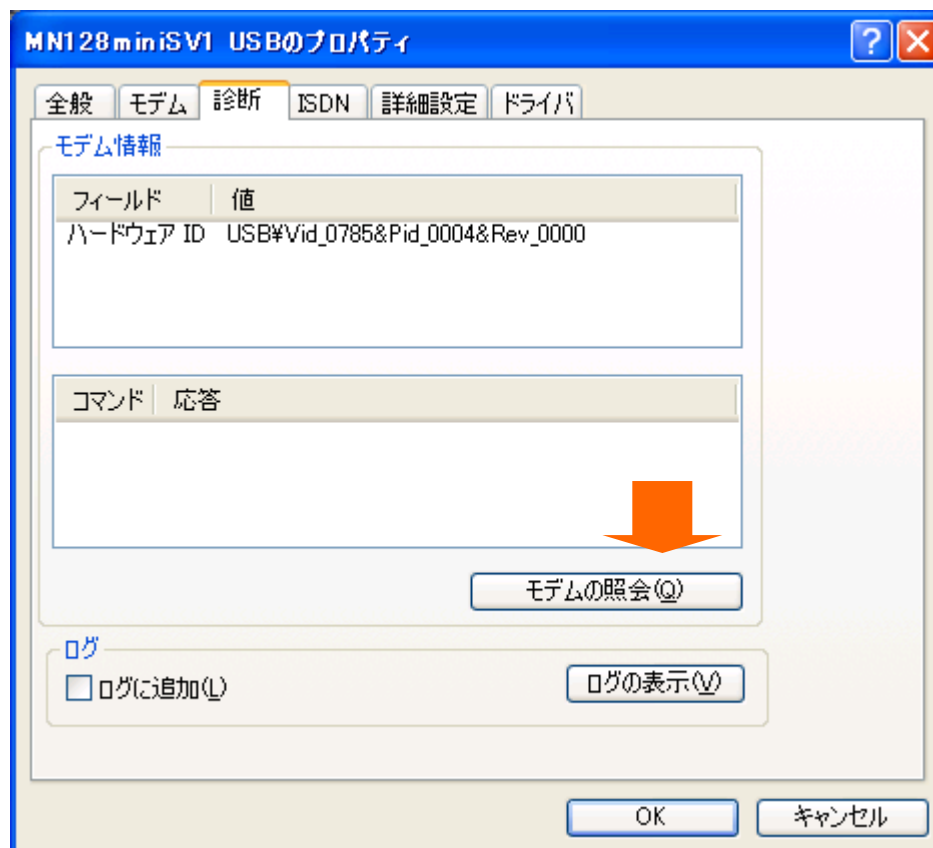


<ワンポイント>

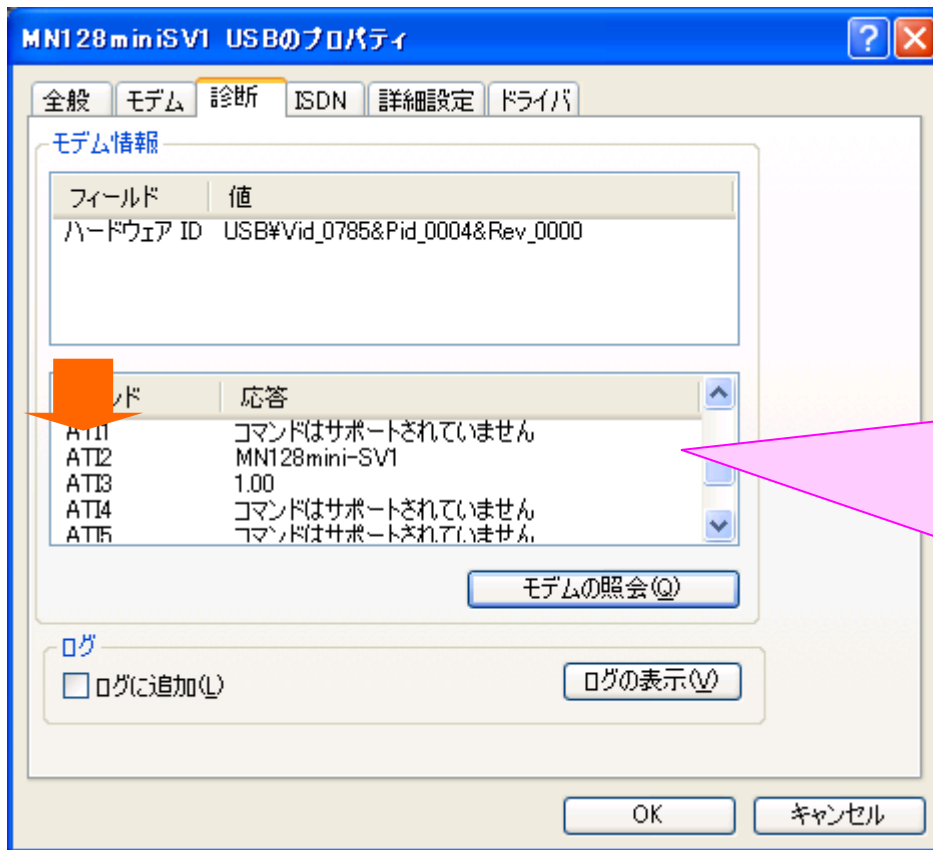
ご利用になる商品、PCと接続されるポートにより表示が異なります。

- ・MN128mini_series(RS-232C)
- ・MN128mini_series USB
- ・MN128miniJ USB
- ・MN128miniJ(RS-232C)
- ・MN128miniSV1(RS-232)
- ・MN128miniSV1 USB

診断タブで モデムの照会 を実施し MN128 mini シリーズと正常に通信できるか確認します。



通信完了後 ATI2 の欄に[MN128mini-SV1]と表示されていることを確認します。

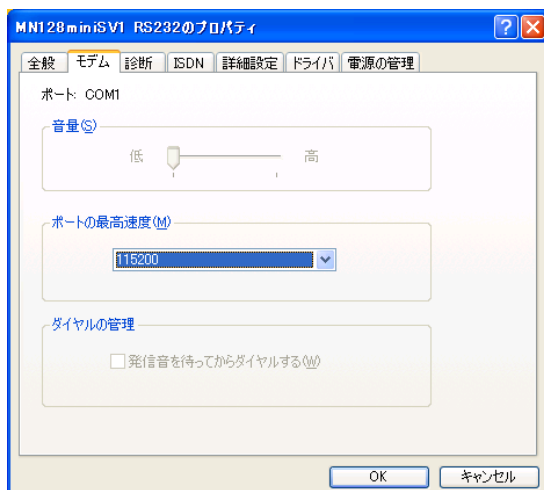


《OK》をクリックし終了です。

<補足 1> 途中で下記のようなメッセージが出たら OK をクリックし進んでください。

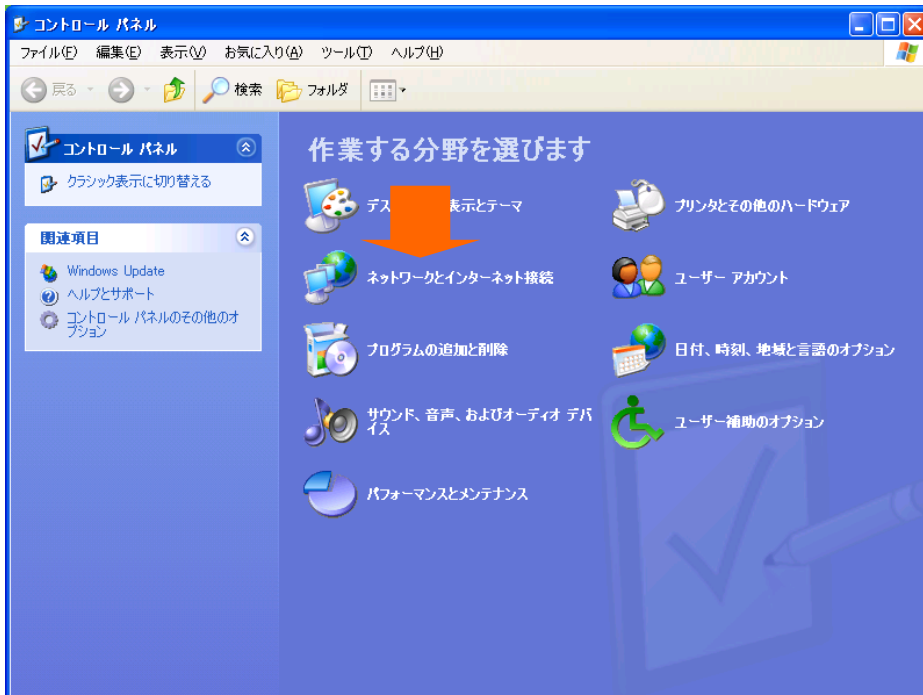


<補足 2> の【MN128miniSV1RS232 プロパティ】のモデムタブ内《ポートの最高速度》が[230400]になっている場合は[115200]に設定を変更してください。(シリアル接続のみ)



2 - 1 . インターネット接続設定の手順

デスクトップ左下【スタート】から【コントロールパネル】を開きます。
【コントロールパネル】内の【ネットワークとインターネット接続】を開きます。

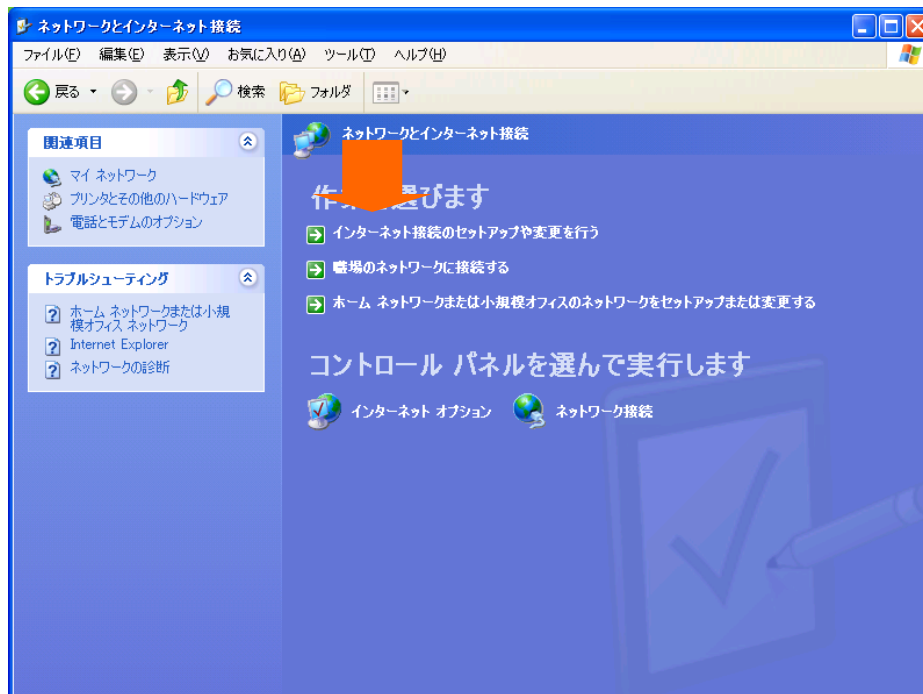


<ワンポイント>

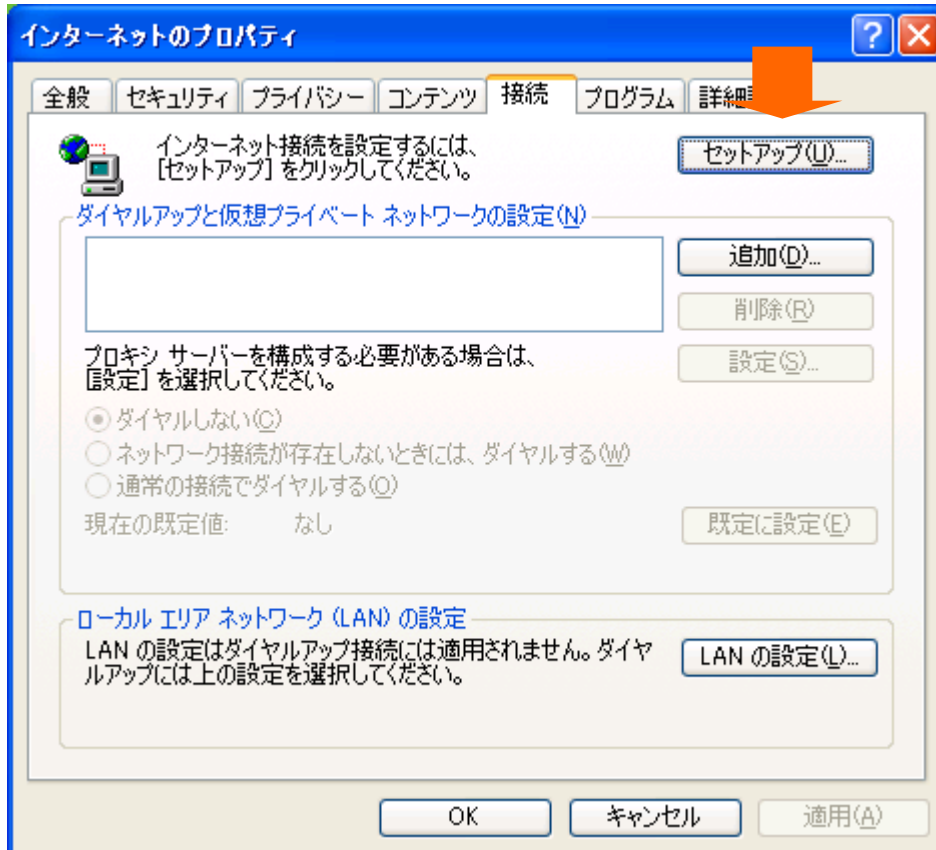
設定ファイル&USB ドライバのインストールが正常に終了している必要があります。

「アクセスポイントの電話番号」「ユーザーID」「パスワード」「DNSサーバ」等設定に必要な事項は契約されているプロバイダにお問合せください。

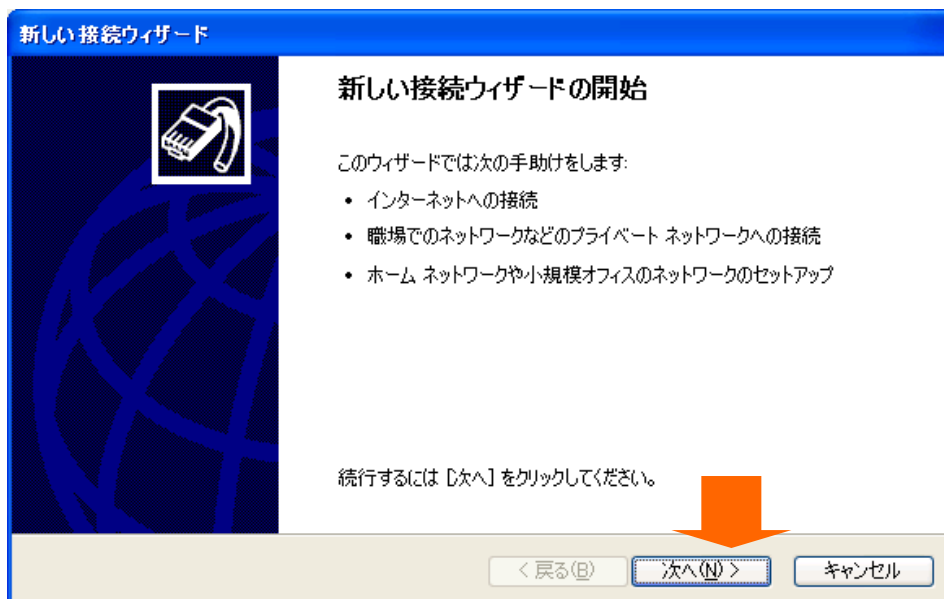
インターネット接続のセットアップや変更を行なうを選択します。



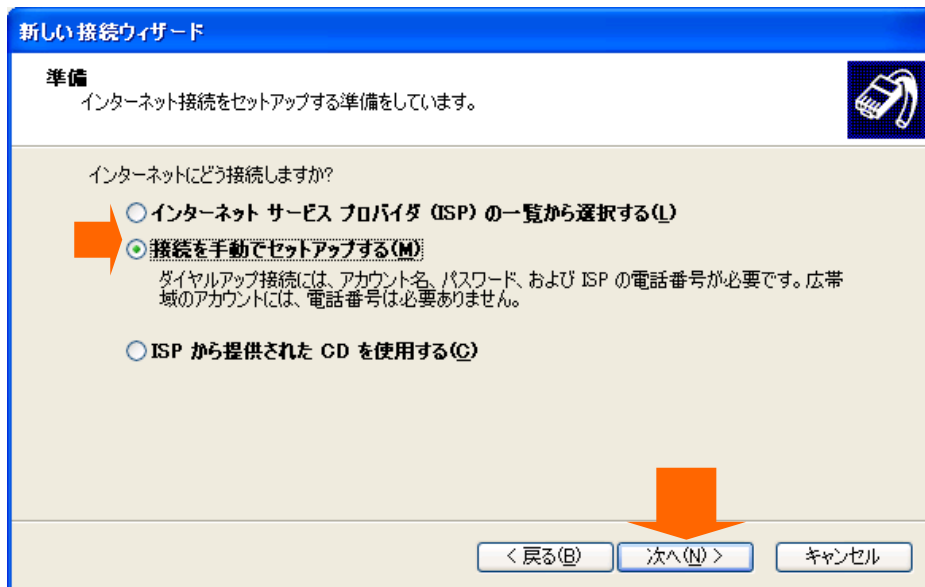
接続のタブを選択し「セットアップ」から設定を開始します。



新しい接続ウィザードの開始画面の次へを選択します。



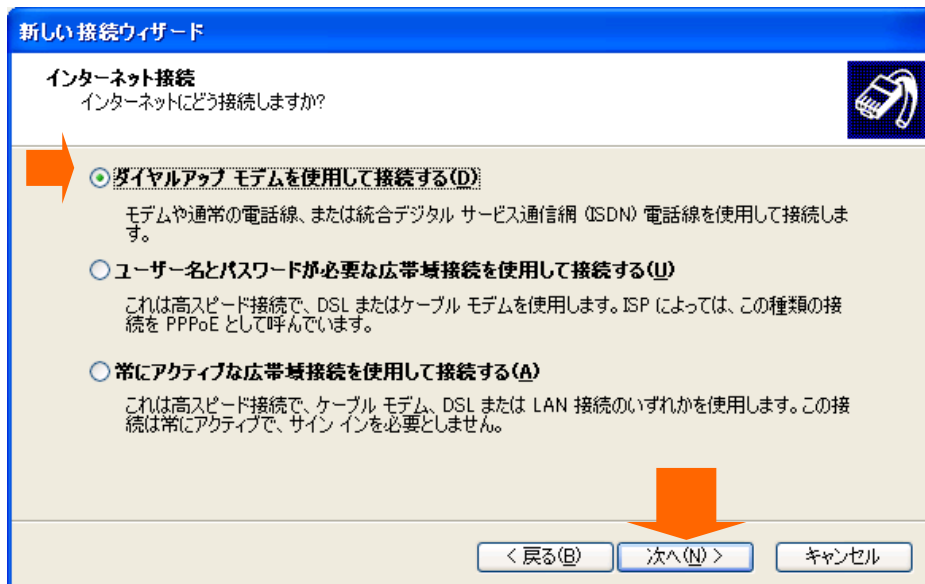
【接続を手動でセットアップする】を選択し次へをクリックします。



<ワンポイント>

手動でセットアップする方法をご案内していますが、別な方法でセットアップしていただいてもかまいません。

【ダイヤルアップモデムを使用して接続する】を選択し次へをクリックします。



【MN128miniSV1 USB(COM4)】のみにチェックを入れ次へをクリックします。



<ワンポイント>

ご利用になる商品、PC と接続されるポートにより表示が異なります。

- ・MN128miniseries RS232C
- ・MN128miniseries USB
- ・MN128miniJ USB
- ・MN128miniJ RS232C
- ・MN128miniSV1 RS232C
- ・MN128miniSV1 USB

ISP 名の欄に名前を設定します。

新しい接続ウィザード

接続名
インターネット接続を提供するサービスの名前は何ですか?

次のボックスに ISP の名前を入力してください。

ISP 名(A)

mn128|

ここに入力された名前は作成している接続の名前になります。

< 戻る(B) > 次へ(N) > キャンセル

<ワンポイント>

ISP 名「MN128」は例です。
お客様で分かりやすい名前を任意で設定してください。

プロバイダから指定されたアクセスポイントの電話番号を入力し次へをクリックします。

新しい接続ウィザード

ダイヤルする電話番号
ISP の電話番号を指定してください。

下に電話番号を入力してください。

電話番号(P):

0312345678|

識別番号または市外局番が必要な場合があります。よくわからないときは、電話でその電話番号にダイヤルしてください。モデムの音が聞こえる場合はダイヤルしたその番号が正解です。

< 戻る(B) > 次へ(N) > キャンセル

<ワンポイント>

アクセスポイントの電話番号を入力します。不明な時は契約されているプロバイダにお問合せください。

ユーザー名パスワードを設定し次へをクリックします。

新しい接続ウィザード

インターネット アカウント情報
インターネット アカウントにサインインするにはアカウント名とパスワードが必要です。

ISP アカウント名およびパスワードを入力し、この情報を書き留めてから安全な場所に保管してください。(既存のアカウント名またはパスワードを忘れてしまった場合は、ISP に問い合わせてください。)

ユーザー名(U): mn128

パスワード(P): *****

パスワードの確認入力(C): *****

このコンピュータからインターネットに接続するとき、だれでもこのアカウント名およびパスワードを使用する(S)

この接続を既定のインターネット接続とする(M)

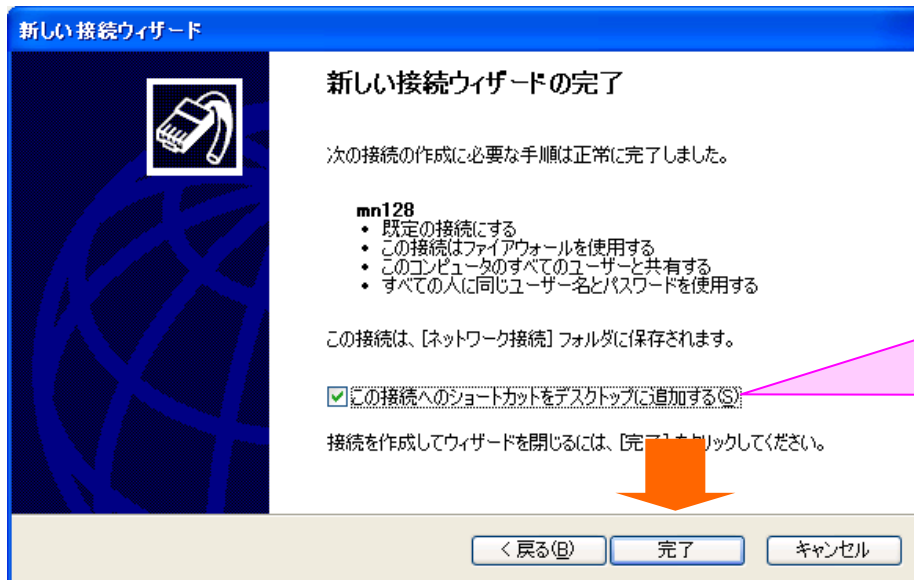
この接続のインターネット接続ファイアウォールをオンにする(I)

< 戻る(B) > 次へ(N) > キャンセル

<ワンポイント>

不明な時は契約されているプロバイダにお問合せください。

この接続へのショートカットをデスクトップに追加するにチェックを入れ完了をクリックします。接続の設定は終了です。



<ワンポイント>

デスクトップにショートカットがあると分かりやすいために作成します。必要のないお客様は作成する必要はありません。

デスクトップにある接続のアイコン（名前はお客様で任意に設定）をダブルクリックし起動します。



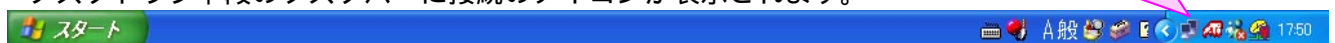
<ワンポイント>

お客様の設定したアクセスポイントの電話番号、ユーザー名、が表示されます。パスワードは設定しても表示はされません。

<ワンポイント>

・接続のアイコン

ダイヤルをクリックするとアクセスポイントヘダイヤルを開始します。デスクトップ下段のタスクバーに接続のアイコンが表示されます。



インターネットエクスプローラ等のブラウザを起動してインターネット接続を開始します。

切断はデスクトップ下段のタスクバーに接続のアイコンをダブルクリックし状態を表示させ切断をクリックします。



2 - 2 . 回線の接続が出来てもホームページが開かない時。

ブラウザの URL の欄に記載したのアドレス (<http://www.ntt-me.co.jp> 等) が正しいのにホームページが開かない時は DNS サーバアドレスの設定が必要です。(プロバイダによっては接続した時に自動的に設定されます。)

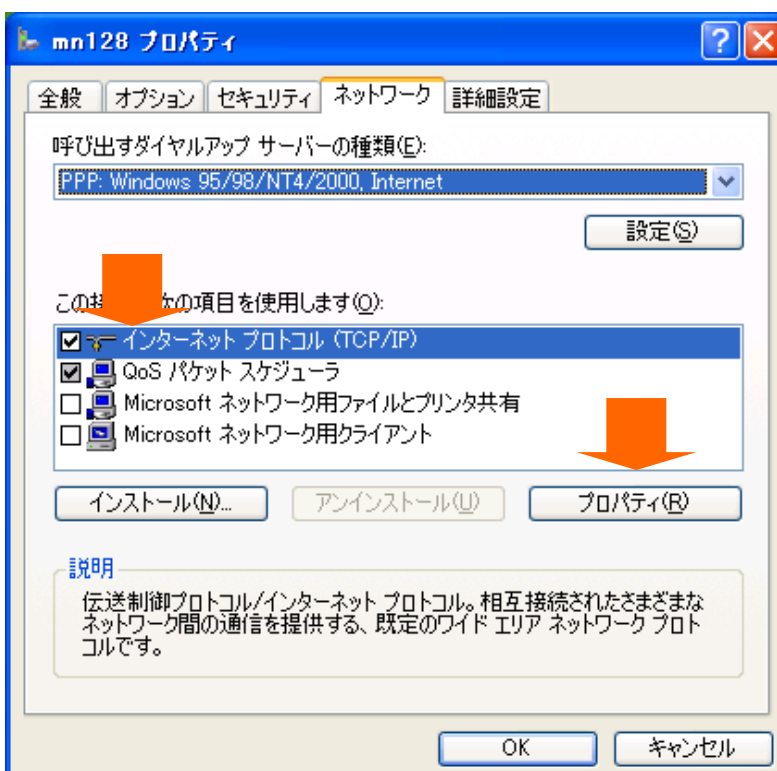
デスクトップの接続のアイコンをダブルクリックで起動しプロパティを選択します。



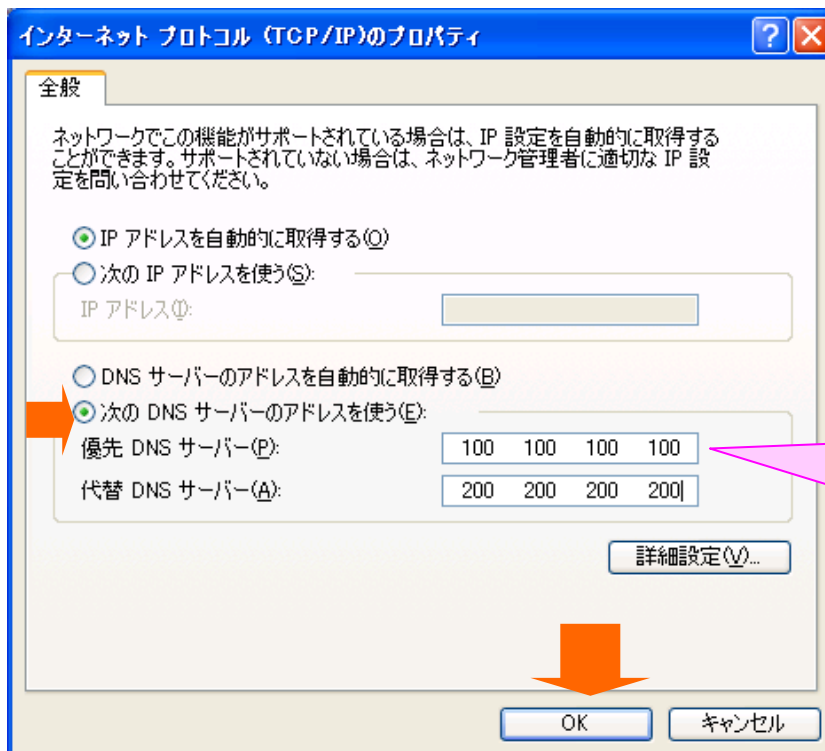
<ワンポイント>

DNS サーバアドレスが不明な時は契約されているプロバイダにお問合せください。

ネットワークタブを開きインターネットプロトコル (TCP/IP) を選択しプロパティをクリックします。



次の DNS サーバーのアドレスを使うをチェックし、プロバイダから指定された DNS サーバーのアドレスを入力し OK をクリックします。

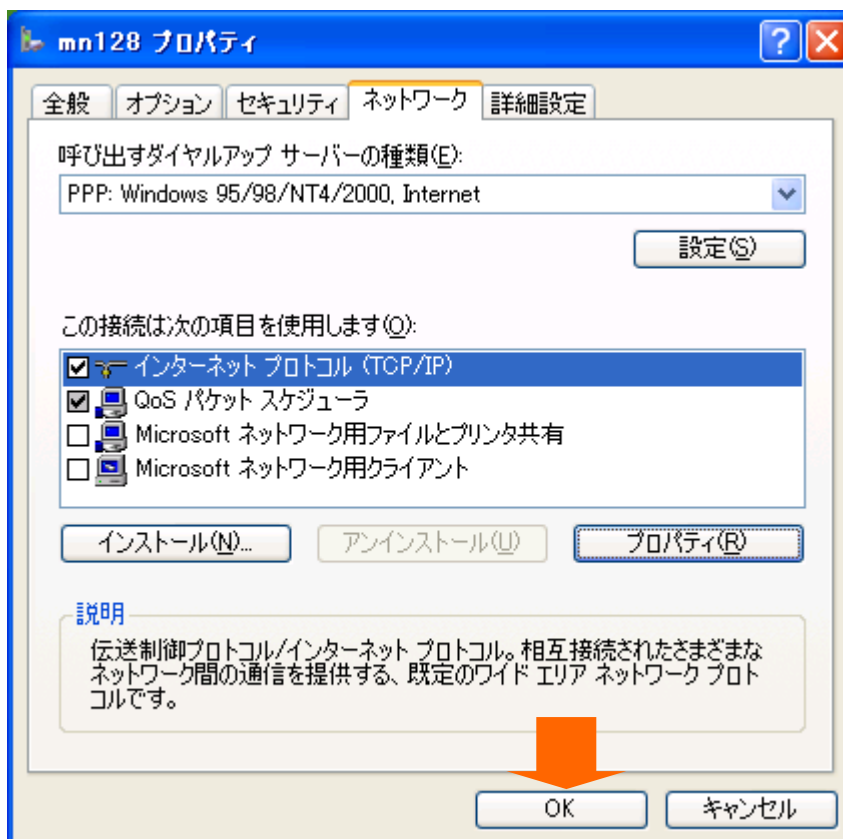


<ワンポイント>

DNS サーバアドレスが不明な時は契約されているプロバイダにお問合せください。

表示は例ですので画面の数値を設定しても通信できません。

OK をクリックし DNS サーバの設定は終了です。



3 . 64K MP128K にモデムを切り換える場合の手順

デスクトップの接続のアイコンをダブルクリックで起動しプロパティを選択します。



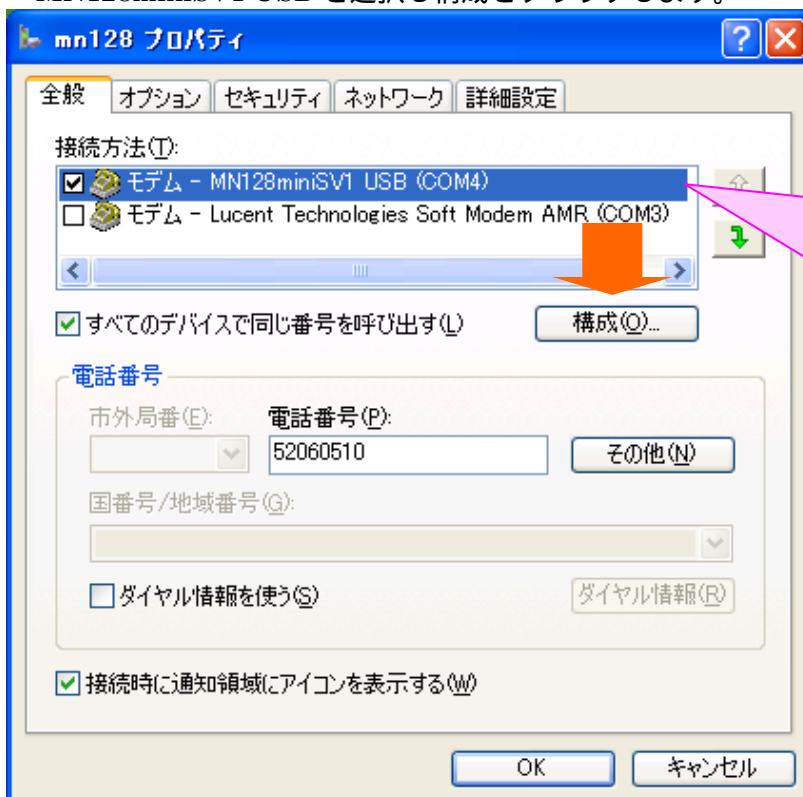
<ワンポイント>

MN128mini シリーズ全商品共通です。

<注意>

MN128 mini-J のみ設定変更後 MN128 mini-J の電源再起動が必要です。

MN128miniSV1 USB を選択し構成をクリックします。

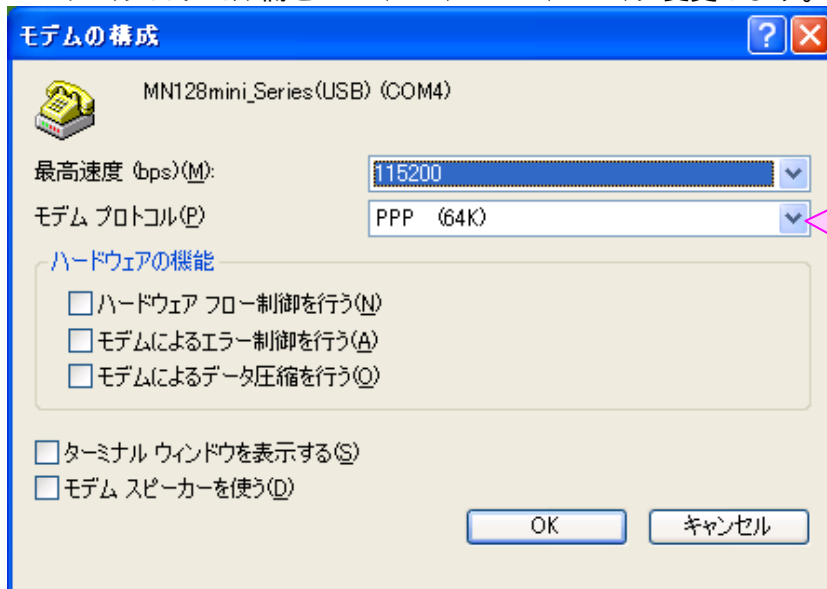


<ワンポイント>

ご利用になる商品、PC と接続されるポートにより表示が異なります。

- ・MN128miniseries RS232C
- ・MN128miniseries USB
- ・MN128miniJ USB
- ・MN128miniJ RS232C
- ・MN128miniSV1 RS232C
- ・MN128miniSV1 USB

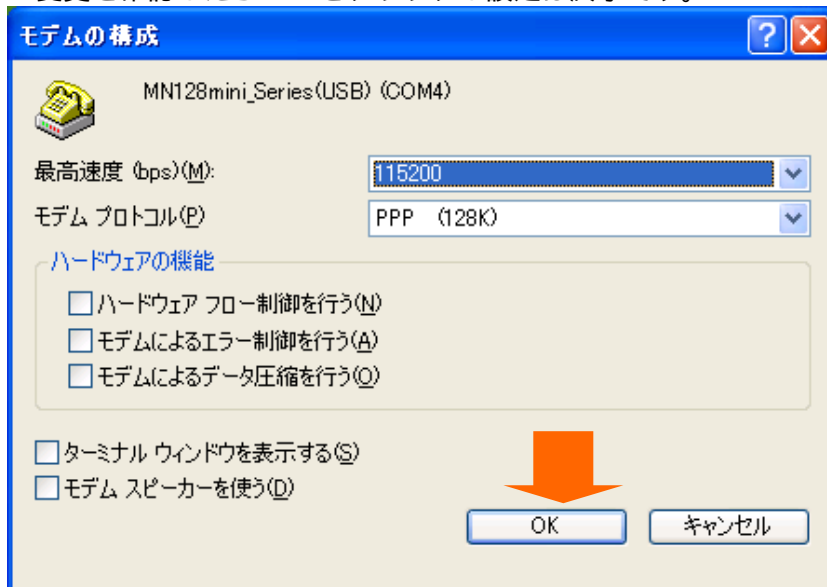
モデムプロトコル欄を PPP(64k) PPP(128k)に変更します。



<ワンポイント>

- ・64k で利用する場合・・・PPP(64k)
 - ・128k で利用する場合・・・PPP(128k)
- を選択します。

変更を確認したら OK をクリックし設定は終了です。



128K 64K の切替時にも同様の操作を実行します。

4 . 設定ファイル&USB ドライバ削除方法

- デスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」を開きます。
- 「システムのプロパティ」画面の「ハードウェア」タブを開きます。
- 「デバイスマネージャー」を開きます。
- 「モデム」ディレクトリーの [MN128 × × ×] を削除します。